

提案内容審査基準

1 審査方法等

(1) 審査会

八戸地域広域市町村圏事務組合は、協定締結候補者の選定のため、有識者及び八戸市、階上町及び南部町の職員から構成される 11 名以内の委員で「資源物（紙・布）の受入れ及び買取り業務審査会（以下「審査会」という。）」を設置する。

(2) 審査方法

審査会の委員は、提出された書類、プレゼンテーション及びヒアリングの内容について、(3)に示す評価項目について評価し、順位を決定する。最上位の応募者が複数の場合は、委員の決選投票により決定する。

八戸地域広域市町村圏事務組合は、最上位の応募者を協定締結候補者とし、協定の締結に向けた協議を行う。

各応募者の評価点数は、評価項目ごとに審査員が評価した点数から最高点と最低点を各 1 つ控除した点数の平均値の合計とする。なお、評価点数が配点合計の 6 割未満の応募者は協定締結候補者とししない。

また、応募者が 1 者の場合においても一連の審査を行うこととし、評価点数が配点合計の 6 割以上であることを条件として、その応募者を協定締結候補者とする。

(3) 評価項目及び内容

評価項目	評価内容	配点
1 全体的な内容		
業務全般に対する考え方	資源物（紙・布）の再資源化についての姿勢や考え方が適切であり、信頼して業務を任せることができるか。	10
提案内容の実現性	提案内容を実現できる根拠は十分か。	20
2 ごみ処理の安定性		
提案者の経営状況	応募者が、安定的な処理が可能な経営状況か、又は可能とする体制を構築しているか。	10
実績及び現状の能力	過去1年間の取扱内容が資源物（紙・布）と合致しており、その数量が八戸リサイクルプラザの取扱量を上回っているか。また、実績の期間は十分か。現状の従業員の人数、体制、設備及び倉庫の能力が十分といえるか。	10
3 取扱量及び搬入車両の増加に係る追加対策		
取扱量増加への対策	資源物（紙・布）の取扱量が増加することへの対策は十分か。対策が不要な場合は理由を付してその旨が記載され、その理由が妥当と言えるか。	20
地域交通対策	搬入車両の増加について、地域交通に多大な影響を与えないための対策が施されているか。	15
4 持続可能で公正な仕組みの構築		
適正価格による買取り	随意契約で買い取ることとなる処理事業者が、適正価格で資源物（紙・布）を買い取るための仕組みが提案されており、それが妥当と言えるか。	10
現在の処理体制への配慮	八戸リサイクルプラザで資源物（紙・布）の処理を行わないことによって、同プラザを運営している委託業者に余剰人員が生じるが、このことについての提案があるか。	5
計		100

(4) 評価の目安と採点基準

配点	劣っている	問題ない、普通、妥当	優れている
20	4	12	20
15	3	9	15
10	2	6	10
5	1	5	